

ヒト由来アデノシンキナーゼ、組換え

Cat. No. NATE-1740

Lot. No. (See product label)

はじめに

_明 E.coli

用途 ヒトアデノシンキナーゼは、ヒト肝癌細胞から抽出した**mRNAのRT-PCR**□幅によってクロー

ニングされた活性化された精製□みの345アミノ酸短鎖ADKタンパク質(39kDa)であり、 E.coliで発現されています。クローニングされたADKの配列(GenBankアクセッション番号

U50196) は、DNAシーケンシングによって確認されました(100%の同一性)。

別名 ADK

製品情報

種 ADK

由来 人間

EC番号 EC 2.7.1.20

*CAS*登□番号 9027-72-9

分子量 39kDa

活性 ≥ 0.200 ユニット/mg タンパク質

単位定義 1ユニットのアデノシンキナーゼは、pH8、37℃で、結合したIMPDH酵素系によって測定さ

れた場合、1.0 μmoleのイノシンとATPをIMPとADPに□換します。

使用法とパッケージング

包装 安定した凍結乾燥形態